

令和2年度 ほっとけん！アワードエントリー行事

資料3

団体名	行事名（参加人数）	アピールポイント	合計点数 (1100点満点)
豊川中学校区青少年健全育成運動協議会	とよかわフェスタ (豊川中学校区青健協大会) (2,500人)	<ul style="list-style-type: none"> ・独自に掲げる重点目標「18歳時点で多様な進路選択ができる子どもを地域全体で育てよう」を実現するため、校区内の小・中・高・大学生と協力。 ・司会進行やステージ発表、ポスター・チラシの作成等について、青少年の希望を尊重。大人が適宜アドバイスを加え、準備段階から青少年と参加団体が世代を越えて相互に交流した。 ・日々の部活動やサークルで培った技術や知識を活かせる場を提供し、青少年の自主性や自己有用感を育んだ。 ・イベントを通じて学校、家庭、地域団体等と交流・連携を図り、地域行事の担い手不足という課題解決につなげた。 	999
西小学校区こども会育成連絡協議会	おたのしみ会 (181人)	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉委員会やレッツ青少年会等の地域組織と協力し、参加者の交流や親睦を深めている。 ・小学6年生が中心となり、企画段階から様々な案を出すとともに、一人ひとりが役割を担当し、こども会活動で培ったリーダーシップを発揮できる場となっている。 ・レッツ青少年会等の大人は、子ども達のサポート役に徹し、適時に助言と指導を行いながら、青少年が達成感と自信を得られるように見守った。 	938
東雲中学校区青少年指導員会	東雲中学校区ふれあいウォーク (160人)	<ul style="list-style-type: none"> ・校区の子どもから大人まで幅広い年代が地域の要所を巡りながらクイズや輪投げ等のゲームに挑戦し、6.5km程度を散策する中で、参加者同士の関係性を築き、地域への愛着を育てている。 ・中学校の部活動に協力してもらい、小学生の先輩であることを意識し、運営側の視点で、積極的に行動できるように促した。 ・ゴール後の表彰式やカレーの炊き出し等を通じて、参加者とさらに顔見知りとなり、声かけのしやすい地域づくりにつなげた。 	875
大池小学校区青少年健全育成運動協議会	新春大池フェスタ (459人)	<ul style="list-style-type: none"> ・準備段階から教師やPTA、こども会と連携し、「参加したくなる」イベントを練り上げた。 ・冬に運動不足になりがち子ども達の体力向上を目的とした、ゲーム感覚の体力測定は大人気で、記録を残すことに熱中し、楽しみながら体を動かす機会を設けた。 ・地域の年長者による、コマ回し等の昔遊びのレクチャーのほか、安全衛生管理を徹底し、餅つきを復活させ、子どもも大人も大喜びの多世代交流の一大行事となった。 	867

ほっとけん！アワード エントリーシート 令和2年9月24日

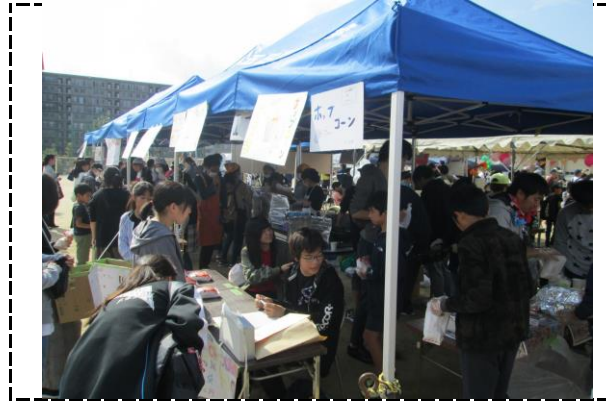
団体名： 豊川中学校区青少年健全育成運動協議会
行事の概要 行事名： とよかわフェスタ(豊川中学校区青健協大会) 参加人数 2,500人
日時： 2019年10月27日 (日) 10:00~14:00 継続期間(第20回)
目的： 豊川中学校区青少年健全育成運動協議会が青少年健全育成運動重点目標「18歳時点で多様な進路選択ができる子どもを地域全体で育てよう」の実現をめざし、豊川中学校区の小学生・中学生・高校生・大学生と協力してクラブ活動やサークルで学んだ技術や知識を活かした地域・学校・家庭の交流イベントを実施する。

	従来の行事		重点目標の「大人が気づいて声を掛け合う関係づくり」を意識した取り組み
青少年との相談	企画は担当役員の大人のみで行っていた。	➡	<ul style="list-style-type: none"> ・ポスター・チラシのデザインの検討 ・お楽しみ抽選会の賞品の小・中学生向けの賞品の選考 ・中学生のステージでの発表内容の検討
青少年の希望を取り入れたか	青少年の希望は聞いていなかった	➡	<ul style="list-style-type: none"> ・中学生がステージの司会進行を希望 ・お楽しみ抽選会の賞品の小・中学生向けの賞品の選考
青少年の役割	ステージでの発表(軽音楽・ダンス)	➡	<ul style="list-style-type: none"> ・中学生がステージの部の司会進行 ・美術部による案内ポスター・チラシの作成 ・小学生・中学生によるお楽しみ抽選会の賞品の選考
青少年への指導と助言	青少年は発表者として特に指導・助言はしていなかった。	➡	<ul style="list-style-type: none"> ・司会進行のアドバイス ・中学生のステージでの発表内容のアドバイス ・小学生・中学生によるお楽しみ抽選会の賞品の選考への指導・助言

アピールポイント ○ 担い手不足が問題となっていたが、新たな担い手として校区近隣の大学・高校や校区内の地域団体等に呼びかけて、模擬店・遊びコーナー等を開催していただいた。 ○ 地域と児童・生徒のつながりを深めるために、運営組織に小・中学校の先生方、高校の先生や大学生、地域団体の代表にも加わっていただき、児童・生徒の関わりを深めることが出来た。 ○ イベントをきっかけに、お楽しみ抽選会の賞品の提供や臨時駐車場の提供等校区内の企業・商店等ともつながりが広がった。



①写真タイトル:ステージ



②写真タイトル:テニス部/ポップコーン販売



③写真タイトル:コロッケ屋



④写真タイトル:バドミントン部/フライドポテト販売



⑤写真タイトル:美術部/作品販売



⑥写真タイトル:ポップコーン販売

このフレームに併せて写真を添付

⑦写真タイトル:

このフレームに併せて写真を添付

⑧写真タイトル:

ほっとけん！アワード エントリーシート

令和2年11月19日

団体名： 西小学校区こども会育成連絡協議会
行事の概要 行事名：おたのしみ会 参加人数181 人
日 時：令和元年 12月 8日 (日) 10:00 ~ 12:00 継続期間(第25回)
目 的： 西小学校区こども会育成連絡協議会が青少年健全育成運動重点目標実現を目指し、小学6年生を中心に地域組織団体(福祉委員会・レッツ青少年会)の協力を得、校区全体の事業を実施し、地域及び参加者の交流を図り相互の親睦を深める。

	従来の行事		重点目標の「大人が気づいて声を掛け合う関係づくり」を意識した取り組み
青少年との相談	育成会、6年生有志、レッツ青少年会と打ち合わせ	→	こどもたち主体の事業であることを説明し、企画から参加
青少年の希望を取り入れたか	ほぼ取り入れている	→	6年生とレッツ青少年会で話し合い、内容決定 ゲーム等小学生の意見を多く取り入れた
青少年の役割	準備、当日の運営	→	飾りつけ準備、受付から進行、ゲーム担当など運営全てを任す
青少年への指導と助言	企画段階より、レッツ青少年会が指導	→	事前会議も含め、お楽しみ会実施時、レッツ青少年会が適時に助言と指導をする 終了後、6年生・5年生が残り、反省。次年度へ繋ぐ

アピールポイント

- ・6年生がジュニアリーダーなど、こども会活動で培った力を発揮してもらおう恒例のこども主体の事業。楽しい会となるよう企画段階からいろんな案を出し、各々何か役割を担当し最上級生の自覚と、リーダーシップを発揮。無事終了後に達成感と自信が身につく。校区出身者のレッツ青少年会から助言を仰ぎ、運営のノウハウを教わる。
- ・大人はサポートに徹し、育成会は募集案内とプレゼント購入と事前会議の見守り。福祉委員会青少年部の方には地域事業として参画。サンタに扮し、育成会と共同で準備したプレゼントを渡して頂いている。
- ・6年生になればできる事業と楽しみにしている子たちの声も聞く。

ほっとけん！アワード エントリーシート

令和2年9月15日

団体名： 東雲中学校区青少年指導員会
行事の概要 行事名：東雲中学校区ふれあいウォーク 参加人数 160 人
日時： 2019年 9月 21日 (土) 9:00 ~ 12:00 継続期間 (第26回)
目的： 東雲中学校区において、年齢制限なく子どもから大人まで幅広い参加を呼び掛け、自分たちの住む街の要所を巡りながら、6.5km程度の道のりを楽しく歩いてもらう。その過程で様々な人との交流を図り、自分たちの住む街を好きになってもらうことを望む。

	従来行事	重点目標の「大人が気づいて声を掛け合う関係づくり」を意識した取り組み
青少年との相談	企画・準備等は運営する側の青少年指導員のみで実施。	東雲中学校に協力を依頼し、開催時期に大会などの影響を受けないクラブにお手伝いをお願いする。
青少年の希望を取り入れたか	特になし。	現状担ってもらっている役割の上では希望は出ていない。今後別の役割も検討していきたい。
青少年の役割	参加者として他の参加者との交流を図る。	参加者としてだけでなく、主催者側のお手伝いとして参加者の安全を見守ってもらう役割を受けもってもらい、行事を運営する側の観点や声をかける側の意識を養ってもらう。
青少年への指導と助言	「騒がない」「人の話を聞く」といった一般的な参加者に対する注意と同じもの。	お手伝いとして参加してもらうことで、見られる側の意識であったり、小学生に対する先輩としての意識を高めてもらう。また行事の性質上、先にゴールする組と最終組とに時間差が生じるため、ボールや縄跳びなどの遊具を用いて小学生の相手をしてもらう。

アピールポイント：
 ただ健康的に歩いてもらうというわけではなく、要所を巡りながらいくつかのポイントで「クイズ」や「輪投げ」「コイン落とし」といったゲームをこなしてもらい、最終的に小分けにしたチームごとに点数を競い合ってもらおうという内容にしています。また参加者が歩いている間にお手伝いをしてもらえる子どもたちと一緒にカレーの準備をし、参加者がゴールした後に表彰式も兼ねて和気あいあいとカレーを食する行事としています。
 運営のお手伝いには、東雲中・白川小・東小学校の各PTAの方々並びに各校こ連の方々や、地域の方々に参加していただいております。参加者は自然とそういった方々と顔見知りになれたり、声掛けができる関係性を築けるような行事です。
 毎年行事を通して子どもたちの成長を見守り、後に成長した子どもたちが、すれ違ったときに声をかけてもらえればと思い活動しています。

ほっとけん！アワード 団体名（ 東雲中学校区青少年指導員会 ） 行事名（東雲中学校区ふれあいウォーク ）



①写真タイトル：準備説明を受けている中学生



②写真タイトル：準備説明を受けているPTAの方々



③写真タイトル：出発前の集合



④写真タイトル：最後尾の出発



⑤写真タイトル：無事ゴール



⑥写真タイトル：三角点



⑦写真タイトル：西河原公園出口



⑧写真タイトル：総持寺

東雲中校区 ふれあいウォーク

参加費無料

開催日 令和元年9月21日(土)
雨天のときは23日(月)

当日のコースは
安成川河川敷、
西河原公園などを
約6.5キロです

集合時間 午前9時(時間厳守)
集合場所 東小学校グラウンド(正門からお入りください)
持ち物 水筒(お茶は多めに用意してください。) ぼうし
ごはん(大きめの容器に入れてきてください。カレーをい
れます) スプーン 両具 タオル ティッシュ 筆記用具
シート

今年もカレーです!!

申込締切日 9月6日(金)
申込方法 各小中学校または青少年指導員まで

主催：東雲中学校区青少年指導員会
後援：東雲中学校区青少年健全育成運動連絡会

2019年9月21日

東雲校区ふれあいウォーク

スタッフ用

A 橋～西河原公園誘導
B 西河原公園入口
C 三島中西学車道
D JR高架下
E 庄栄小北側信号
F パンティングセンター橋
G オークタウン入口信号
H オークタウン出口

⑨写真タイトル：参加者募集ポスター

⑩写真タイトル：お手伝い用地図

2019年9月21日

東雲校区ふれあいウォーク

ポイントの地点	カード の番号	ゲーム の順番
① 西慶寺橋		
② 牟礼神社		
③ 藤棚のある公園		
④ 三角点		
⑤ 西河原公園出口		
⑥ 総持寺		
⑦ 永久橋下		
点数小計		
点数合計		

文字のならびかえらん (セント・天皇陛下がかわったね)

チーム名	
チーム	
出発時刻	
到着時刻	
経過時間	分
時間点数	点
ポイント点数	点
総合点数	点

⑪写真タイトル：参加者用地図

ほっとけん！アワード エントリーシート

令和2年9月16日

団体名： 大池小学校区青少年健全育成運動協議会
行事の概要 行事名：新春大池フェスタ 参加人数：こども359人、大人100人超
日 時：2020年1月26日（日）9：30～11：30 継続期間（第6回）
目 的： ・3世代交流（こま回し、昔のおもちゃづくり、餅つき） ・こどもたちの体力向上（冬に運動不足になりがちなので、遊び感覚の体力測定によって体を動かす機会をつくる。） ・こども会未加入者の勧誘

	従来行事		重点目標の「大人が気づいて声を掛け合う関係づくり」を意識した取り組み
青少年との相談	企画は大人だけで行った。	➡	教師、PTA、こども会から意見を聞き、こどもたちが参加したくなる行事や方法（ゲーム感覚の体力測定）を取り入れるようにした。
青少年の希望を取り入れたか	過去にインフルエンザによる学級閉鎖多発で、餅つきを見合わせていた。	➡	安全衛生管理を徹底し、餅つきを復活させた。
青少年の役割	餅つきの風景を見て、餅を食べるだけ。	➡	餅つき体験コーナーを設け、自分たちでついた餅を食べられるようにした。
青少年への指導と助言	助言指導なし。	➡	こまの回し方をこどもたちに指導。（年長者がヒーローになれたので、年長者からもとても好評だった。）

アピールポイント

- ・50周年式典（平成26年度）の際に、地域有志が集まって議論することが多く、この流れを継続したいという希望があり、イベントという形で地域一同が集う場を企画した。
- ・運営段階から教師に積極的にかかわっていただき、こどもたちの体力向上を図りたいという意見を踏まえ、ゲーム感覚を取り入れた体力測定を実施した。「記録を残す」ということに興味を持つことも多く、この企画はヒットだった。
- ・平成28年度開催時に、インフルエンザによる学級閉鎖が多発し、直前で餅つきを中止し、以降餅つきを行っていなかった。しかし、大人からもこどもたちからも餅つき復活を望む声が多く、安全と衛生に十分配慮して、餅つきを復活した。

第6回 新春大池フェスタ 開催案内



2020年1月14日



主催：大池小学校区青少年健全育成運動協議会 会長 齊藤洋一
共催：大池小学校 PTA 大池小学校区こども会育成連絡協議会
大池地区自治連絡協議会

あけましておめでとうございます。

今年も「新春大池フェスタ」を開催します。みなさんにとって新春の楽しい一日になるよう、正月の遊びやおもちゃづくり、缶バッチ、体力測定や餅つきなど楽しい企画が盛りだくさん。ぜひご参加ください。また、スタッフとして運営のお手伝いいただける方も募集しています。ご協力をお願いします。

記



日 時：2020年1月26日（日）

9：30～11：30（お手伝いの方は8時45分集合）

場 所：大池小学校 校庭・体育館 ※雨天中止

内 容：体力測定・おもちゃづくり・コマ回し缶バッチづくり・お餅つき など

申込期日：2020年1月21日（火）

持ち物：体育館シューズ・靴用のビニール袋・水筒・ハンカチ（タオル）

缶バッチにしたいイラストや写真があれば持ってきてください。

※缶バッチ一人1個（50円）サイズは6cm・イラストはこちらでも用意しています。

★学級閉鎖のクラスの児童は参加できません。

- 保護者の同伴されない未就学幼児の参加はご遠慮下さい。
- 缶バッチは50円の実費が必要です。お釣りのないようお願いします。
- 子ども会から参加申込み及びお手伝いの申込みされた方は重複して申し込まないでください。
- お餅（ぜんざい）は、衛生面には十分配慮しますが、食べる際は各自の判断をお願いします。なお、アレルギー対応していません。
- 安全には十分配慮しますが、万が一事故があった場合にはPTA加入済みの保険以上の責任は負いかねますのでご了承下さい。

★お手伝いをしてくださる方、「厄落としぜんざい」に参加してくださる方を募集しています。

★厄落としぜんざい ～お餅をついて、ぜんざいをふるまって、厄を落としませんか

大池地区では、「どうか大きな厄に見舞われませんように…」という願いを込めて、「厄落としぜんざい」を行ってきました。

今年も新春大池フェスタで開催します。参加費無料で、道具、材料等の準備は事務局で行いますので、お気軽に参加いただけます。地域での知り合いを増やすためにも、絶好の機会です。厄年の方は是非ご参加ください。

（世話人）

※厄年（男）S53・54・55年生（女）S62・63・H元年生

切り取り

申込み書

新春大池フェスタに参加します。

※子ども会で申し込んだ方は重複して申し込まないでください。

年 組 名前

年 組 名前

お手伝い申込み

新春大池フェスタのスタッフとしてお手伝いします。

お名前

※お手伝いの内容は当日お伝えします。

もしご要望ある場合は余白にお書きください。

「厄落としぜんざい」に参加します。

お名前

（前厄・本厄・後厄）



①写真タイトル：開会式の様子



②写真タイトル：ターンランニング（約25m走ってターンして戻ってきます。）



③写真タイトル：缶バッジ作成（これが目玉イベントです）



④写真タイトル：昔のおもちゃづくり（高齢者大学に先生をしてもらいます）



⑤写真タイトル：餅まるめ（青少年指導員もお手伝いしてもらってます）



⑥写真タイトル：厄落としぜんざいのお餅つき



⑦写真タイトル：コマ回し（大人の方が真剣です）



⑧写真タイトル：長座体前屈（子どもたちはスコアつけることにこだわります）